令和元年度(平成31年度)における環境教育・学習関連事業

福島県

事業名	事業内容	火力	小 中学 学	自高	大 学 <i>ノ</i>	実施場所 実施(予定)日 (時期)等	担当課 担当課TEL 担当課FAX	ホームページ アドレス
(地域経営分)	南会津郡内の自然環境や人と自然との共生の歴史などについて、県内外の児童生徒が学習・体験することを通じ、当地域の豊かで美しい自然を児童生徒はもとより学校関係者や保護者にも広く知ってもらうことで、当地域を自然環境学習の拠点とすることを目指すとともに、教育旅行の回復・風評の払拭を図ります。 〈具体的な取組〉 1 必要経費の一部助成南会津地域で自然環境学習を行う県内外の小・中・高等学校及び特別支援学校に対し、バス代等の一部を助成します。 2 その他 ・ガイド養成、農家民泊のおもてなし対策の実施など受入体制の強化 ・誘致キャラバンの強化、モニターツアーの実施など					1 必要経費の一部助成 ○南会津郡内への教育旅行 ○平成31年4月~令和元年11月 ○46校 6,128名(12,332人泊)利用予定 2 その他 ○ガイド養成(~12月) ○農家民泊のおもてなし(受入)対策(~12月) ○誘致キャラバンの強化(6~12月) ○モニターツアーの実施(8月頃)	企画調整部 地域振興課 (南会津地方振興局) TEL:0241(62)5205 FAX:0241(62)5209	【募集用HP】 http://www.minamiaizu.co.jp/fac tory/info 85966.html
廃炉に向けた取組に関する理解促進プログラム 【令和元年度~】	県内小中学生を対象として、廃炉に向けた取組みや本県の監視体制への理解促進を図るとともに、廃炉に欠かすことにできないロボット開発等の先端産業への関心を高めることを目的に、楢葉原子力災害対策センター、楢葉遠隔技術開発センター、Jヴィレッジの3箇所においてワークショップを同時開催します。		•	•		○今年秋(日程調整中)に県内小中学生 200名を対象に、ワークショップを開催	危機管理部 原子力安全対策課 TEL:024(521)8054 FAX:024(521)8368	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025c/
「水との共生」出前講座 【平成19年度~】	県内の川や湖の水環境保全活動などの取組を支援するため、活動団体等が開催する講習会や 研修会に専門家や県職員などを講師として派遣します。		•	•	•	○通年開催 (開催希望日の30日前までに申込みが 必要)	企画調整部 土地·水調整課 TEL:024(521)7123 FAX:024(521)7911	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015c/mizu-demae-annai.html
再工ネ体験学習	福島空港メガソーラーでの巡視点検等の体験を行い、再生可能エネルギーの理解を深めることができます。		•		•	○福島空港メガソーラー(須賀川市)○随時実施	企画調整部 エネルギー課 TEL:024(521)8417 FAX:024(521)7912	http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/energy150.html
環境教育副読本作成事業 【平成26年度~】	県内小学5年生を対象とした環境教育に関する副読本を作成し、県内の学校に配布し授業等での活用に供することで、環境問題に関する理解の促進を図り、環境保全に関する取組を実践できる人材を育成します。		•			○環境教育副読本30,000部を作成し、県内の全小学5年生、全教職員及び関係機関に配布	生活環境部 生活環境総務課 TEL:024(521)7156 FAX:024(521)7887	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16005a/fukudokuhon.html

ふくしま環境教育フォーラム 【平成30年度~】	福島県の次世代を担う高校生がそれぞれの環境保全等に関する取組を披露する機会を提供するとともに、同じく環境保全等に取り組む同世代やふくしま環境活動支援ネットワーク構成団体等との交流を促進することにより、相互の活動の励みとなるイベントを開催します。		•	•	• •	○実施場所:環境創造センター ○実施日:令和元年8月10日(土) 10:00~15:00	生活環境部 生活環境総務課 TEL:024(521)7156 FAX:024(521)7887	
エコ七夕 【平成28~令和2年度】	小学校入学前の子どもたちの地球環境を想うやさしい心の育成を図るため、エコ七夕を実施します。 県内の幼稚園・保育園・こども園を対象とし、100園で絵本の読み聞かせ、エコについての思いを 短冊に絵・文字で記入し笹に飾ります。	•				○実施期間:令和元年6月~7月	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7248 FAX:024(521)7927	https://www.pref.fukushima.lg.j p/sec/16035a/eco-tanabata- h31.html
すくすく育て!緑のカーテン 【平成28~令和2年度】	児童の環境意識の醸成と家庭への啓発効果の普及を図るため、小学校での植物による緑のカーテンを育てる取り組みを支援します。		•			○各小学校·特別支援学校(小学部) ○実施期間:平成31年4月~令和元年 10月	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7248 FAX:024(521)7927	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035a/midorihtml
ふくしまエコライフ絵はがきコンテスト 【平成28~令和2年度】	小・中・高校生の循環型社会形成への意識を高めるため、地球にやさしい生活をテーマにした「ふくしまエコライフ絵はがきコンテスト」を実施します。		•	•		○応募期間 令和元年9月6日(金)必着 ○展示会 令和元年12月~令和2年1月	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7248 FAX:024(521)7927	https://www.pref.fukushima.lg.j p/sec/16035a/20190409.html
環境活動スタート事業 【平成30~令和2年度】	青少年の省エネ意識啓発を図るため、中学生・高校生を対象に、環境問題に関する専門家等の講師派遣や、県の地球温暖化防止対策の取り組み紹介により、地球温暖化によって起きる影響を知る機会等を確保し、自ら考えて実践する環境活動のスタート、ステップアップを支援します。		•	•		○令和元年7月~12月に県内7校で環 境問題に関する講演会を実施。	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7248 FAX:024(521)7927	https://www.pref.fukushima.lg.j p/sec/16035a/kankyoukatsudou. html
温暖化防止にみんなで取り組む「福島議定書」事業	学校や事業所等での節電や節水、廃棄物減量化やリサイクルによる省資源・省エネルギーの実践を推進するため、二酸化炭素排出量の削減目標を定めた「福島議定書」締結の取組を通し、学校の児童・生徒と教職員や、事業所等の全従業員が一丸となって取組む地球温暖化防止活動を促すとともに、家庭や地域での実践も促進します。	•	•	•	•	 ○学校版 令和元年9月~10月(2ヶ月間) ○事業所版 【上級編】 通年 (平成31年4月~令和2年3月) 【従来編】 令和元年5月~10月 (2~6ヶ月間より選択) 	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7813 FAX:024(521)7927	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035a/h31-giteisyo-jigyosyo.html
みんなでエコチャレンジ事業	各家庭で年間45kgのCO2削減(1世帯当たりの年間排出量の1%に相当、年間5本分の樹木育成に相当)を目標に、節電・節水等の省エネルギー活動や3Rの実践など、家庭でできる二酸化炭素排出削減の取組を促進します。	•	•	•	•	各家庭で取り組んでいただくこと ○家庭でできるちょっとしたエコ活動 (福島エコ道)の実践(通年、必須) ○電気使用量の比較(今年8月と昨年8月、任意) ○エコ川柳の投稿(任意) 応募期間:7月16日~10月15日	生活環境部 環境共生課 TEL:024(521)7813 FAX:024(521)7927	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035a/eco-challenge-family.html

理科自由研究発表会【令和元年度~】	県内の小学生児童を対象とし、夏休みの課題の一つである理科自由研究について、その成果に関する発表会を開催することにより、研究成果を広く発信するとともに、児童の科学への探究心の喚起及びプレゼンテーション能力の向上を図ることを目的として、理科自由研究発表会を開催します。		•			○実施場所: 環境創造センター交流棟「コミュタン福 島」 ○実施予定日: 令和元年12月8日(土)	生活環境部 環境共生課 (環境創造センター) TEL:024(521)8516 FAX:024(521)7927	開設準備中
コミュタンサイエンススクール【令和元年度~】	未来を担う子どもたちが「放射線や本県の環境等について学び、自ら考え、主体的に行動する力」 や「本県の状況を適切に理解できる力」を身に付けることを目的として、小中学生向けサイエンスクラ ブを開講します。	•	•			○実施場所:環境創造センター交流棟「コミュタン福島」○実施日:令和元年6月8日(土)~令和2年1月18日(土) 全12回	生活環境部 環境共生課 (環境創造センター) TEL:024(521)8516 FAX:024(521)7927	https://com-fukushima.jp/csa/
科学コミュニケーション実践のための人材育 成事業 【令和元年度~】	放射線に関する基礎知識を習得し、また、原子力災害を経験した福島の状況を理解するとともに、それらについて対話を通じて他者に伝える能力を有する人材を養成することを目的として、人材養成講座を開講します。			•	•	○実施場所:環境創造センター交流棟「コミュタン福島」○実施日:令和元年6月29日(土)~令和2年1月18日(土) 全11回	生活環境部 環境共生課 (環境創造センター) TEL:024(521)8516 FAX:024(521)7927	https://com- fukushima.jp/event/event 047.ht ml
せせらぎスクール推進事業 【平成26年度~】	1 せせらぎスクール指導者養成講座の実施 ○初級編 全くの初心者で水生生物調査の指導に興味のある方、指導者を目指す方 へ、講義と実習により、水生生物調査の基礎的知識の習得をしていただきます。				•	○初級編 1コース 講義:会津若松市文化センター 実習:湯川 開催日:令和元年5月25日(土) ○初級編 2コース 講義:いわき市好間公民館 実習:好間川 開催日:令和元年6月22日(土)	生活環境部 環境創造センター TEL:0247(61)6128 FAX:0247(61)6119	http://www.pref.fukushima.lg.jp/ sec/298/seseragi-school- shidousya.html
	○実践編(上級編) 【初級編経験者又は指導経験を有する方向け】 小学4年生以上の親子を水生生物調査参加者として募集し、受講生が親子 と一緒に水生生物調査を行い、実施方法や指導方法等について実践的に学 習します。	•	•	•	•	○実践編(上級編) 講義:郡山市河内ふれあいセンター 実習:逢瀬川 開催日:令和元年7月20日(土)	生活環境部 環境創造センター TEL:0247(61)6128 FAX:0247(61)6119	https://www.fukushima- kankyosozo.jp/seseragi-school- shidousya.html
	2 せせらぎスクール(全国水生生物調査)の推進 小・中学校、高等学校、各種市民団体等を対象に水生生物調査を行う団体 を募集します。調査実施に必要な教材(テキスト等)の提供を行います。 結果は全国水生生物調査として環境省に報告します。		•	•	•	○実施期間:平成31年4月22日(月) ~令和元年9月30日(月) ○随時受付 ○受付締切:令和元年9月20日(金) ○報告締切:令和元年10月18日(金)	生活環境部 環境創造センター TEL:0247(61)6128 FAX:0247(61)6119	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/298/seseragi-school.html https://www.fukushima-kankyosozo.jp/seseragi-school.html

こどもエコクラブ	子どもたちが主体的に行う環境保全活動及び環境学習を支援することにより、人間と環境の関わについて理解を深め、環境を大切に思う心を育成し、環境保全活動に参加する意欲及び環境問題解決に資する能力を育成すること、さらに、地域の子どもたちが地域とともに環境活動を行うことにより、将来の地域の環境活動をリードする人材を育て、地域の環境力を高めていくことを目的としています。 福島県環境創造センターは、こどもエコクラブ地方事務局として登録を呼びかけ、クラブのサポートを行います。 ※対象:1人以上の子ども(幼児~高校生)で登録。各クラブにクラブの活動を支援する「サポーター」(大人1人以上)を置きます。高校生や大学生もサポーターとして登録できるが、代表者は成りに限ります。			•	•	○随時受付	生活環境部 環境創造センター TEL:0247(61)6128 FAX:0247(61)6119	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/298/eco-club.html
環境アドバイザー等派遣事業 【平成9年度~】	環境分野の第一線で活躍している県内の学識経験者等を「環境アドバイザー」として委嘱し、市町村、公民館、各種団体等が開催する環境保全に関する講演会、講習会、研修会等に講師として派遣することにより、地域における自主的な環境保全活動の推進を図ります。	•		•	• •	○随時受付	生活環境部 環境創造センター TEL:0247(61)6128 FAX:0247(61)6119	https://www.pref.fukushima.lg.j p/sec/298/kankyo-adviser.html https://www.fukushima- kankyosozo.jp/kankyo- adviser.html
ふくしま子ども自然環境学習推進事業	福島県の子どもたちを対象に「尾瀬」の優れた自然環境の中で、認定ガイドによるツアーを行うなど、質の高い環境学習を推進し、生物多様性の重要性や自然との共生に対する意識の醸成を図り、豊かな自然環境を次世代に継承するため、尾瀬で環境学習を実施する小・中学校、社会教育関係団体や旅行業者に対し、交通費、宿泊費、ガイド料、体験学習費の一部を助成します。		•			○尾瀬国立公園内 (特別保護地区内) ○令和元年5月~10月	生活環境部 自然保護課 TEL:024(521)7251 FAX:024(521)7927	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16035b/
猪苗代湖·裏磐梯湖沼水環境保全フォーラム	猪苗代湖及び裏磐梯湖沼流域住民の水環境保全に係る意識の高揚と水環境保全活動をの推進を図ります。	4111	•	•	•	○開催場所:猪苗代町体験交流館「学びいな」○開催時期:令和元年11月	生活環境部 水·大気環境課 TEL:024(521)7258 FAX:024(521)7927	【募集用HP:猪苗代湖・裏磐梯湖 沼水環境保全対策推進協議会】 https://mizu-mirai.jp
3R総合推進事業 【平成27年度~】	県内におけるごみの減量化やリサイクルを推進するため、3R(リデュース・リュース・リサイクル)の取組を学ぶ教材(リーフレット)を県内全小学生に配布するとともに小学4年生を対象に世帯ごとのこみ排出量の目安を示した啓発資材を配布し、意識啓発を行います。また、家庭で「ごみダイエット」にチャレンジしてもらうことにより、県内における3Rの取組を促進します。	<u>.</u>	•	•	•	○(小学生版)教材(リーフレット)93,000 部を作成し、7月に県内の全小学生に配 布 ○啓発資材を15,500個作成し、7月に県 内の全小学4年生に配布 ○(家庭版)取組期間 令和元年10月~ 11月	生活環境部 一般廃棄物課 TEL:024(521)7172 FAX:024(521)7984	http://www.pref.fukushima.lg.jp/ sec/16045a/
食べ残しゼロチャレンジ事業【平成30年度~】	県内の全小学生に食品ロスを学ぶ教材(リーフレット)を配布し、家庭で食べ残しゼロにチャレンシ していただきます。	>	•			○教材(リーフレット)93,000部を作成し、 7月に県内の全小学生に配布	生活環境部 一般廃棄物課 TEL:024(521)7172 FAX:024(521)7984	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16045a/
食べ残しゼロ学習会開催事業 【平成30年度~】	家庭における食べ残しゼロの取組を促進するため、幼稚園・保育所・認定こども園において、学習会を開催します。					○県内7ヶ所の保育所・認定こども園等 ○令和元年9月~11月	生活環境部 一般廃棄物課 TEL:024(521)7172 FAX:024(521)7984	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16045a/

環境にやさしい農業拡大推進事業 (有機・エコ農産物の消費流通拡大支援事業) 【平成29~令和2年度】	学生を対象とした有機農業に関する講座を開催し、将来、栄養士等として活躍が期待される学生への有機農業の説明や有機野菜の産地見学を実施することで理解促進を図ります。			•	○場所:桜の聖母短期大学等 (他、郡山、会津で予定) ○時期:(講義、ほ場視察)令和元年10 月予定 ※農業総合センター有機農業推進室が 実施する。	農林水産部 環境保全農業課 TEL:024(521)7453 FAX:024(521)7938	https://www.pref.fukushima.lg.j p/sec/36021d/
「ふくしまの農育」推進事業 (「田んぼの学校・畑の学校」 実践モデル事業) 【平成24~令和2年度】	田んぼや水路、里山、ため池などを遊びと学びの場とし、農業や自然環境、農村文化などについて学ぶ体験型の環境教育として、感性豊かな子どもたちに農業や環境に対する理解を深めてもらうことを目標に、小学校と連携し授業の一環として活動します。	•			○各農林事務所管内で1ヶ所 (小学校:計7校)	農林水産部 農村振興課 TEL:024(521)7416 FAX:024(521)7545	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36045b/nouiku3.html
「ふくしまの農育」推進事業 (「田んぼの学校・畑の学校」交流促進事業) 【平成24~令和2年度】	東日本大震災の影響により、避難先での農作業の実施が困難な小学校及び周辺に農作業の実施可能農地の確保が困難な小学校が受入体制の整っている小学校等と連携して農作業体験を行う場合に実施主体に対して支援します。	•			○随時受付 (実施主体:市町村、小学校、土地改良区、地域住民、活動団体等)○いわき市立渡辺小学校及び、双葉町立双葉南・北小学校	農林水産部 農村振興課 TEL:024(521)7416 FAX:024(521)7545	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36045b/nouiku3.html
森林環境交付金事業 (森林環境基本枠) 【平成28~令和2年度】	森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成や森林整備等による森林環境の保全に資するため、全ての市町村が創意工夫を凝らし、地域の実情に合ったきめ細かな次の事業を展開します。 1 森林(もり)づくりへの県民参画の推進 2 森林の適正管理の推進 3 小中学生を対象とした森林環境学習の推進 4 森林と人との共生や地域課題の対応につながる森林整備の推進	•	•	•	● ○各市町村が事業計画を策定し、実施する。	農林水産部 森林計画課 TEL:024(521)7425 FAX:024(521)7543	https://www.pref.fukushima.lg.j p/site/shinrinkankyouzei/
若者の森林自己学習支援事業 【平成28~令和2年度】	青年の森林に対する関心と理解の拡大を図るため、大学等における森林自己学習活動の実施を支援するとともに、県内複数の大学等とのネットワークを持ち、連携した教育の機会の提供を行っている団体の取組を支援します。			•	○高等教育関係団体が事業計画を策定 し実施する。	農林水産部 森林計画課 TEL:024(521)7425 FAX:024(521)7543	https://www.pref.fukushima.lg.j p/site/shinrinkankyouzei/
木とのふれあい創出事業 【平成23~令和2年度】	児童・生徒が自然素材である木材の特性について体感し、木を使った物作りの楽しさや、木材利用と森林・林業の関わりについて学習する機会を創出するため、木工工作用資材(小中学校)の提供を行います。また、木の加工技術や木の文化について理解を深めてもらうため、小学校から高等学校を対象に、地元技術者(木材関係者、大工等)を派遣し、出前講座を実施します。	•	•	•	○県内保育所・小・中・高等学校 (資材提供 87校、技術指導員派遣8箇 所程度)(予定) ○実施期間:令和元年6月~令和2年2 月(予定)	農林水産部 林業振興課 TEL:024(521)7432 FAX:024(521)7908	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055c/
もりの案内人養成事業	四季の森林とのふれあいを通して森林の役割や重要性を県民に広く伝えるボランティアによる指導者「もりの案内人」を養成します。 10日間25単位の講座を受講し、試験に合格した者を「もりの案内人」として認定します。			•	 ○場所 安達郡大玉村「ふくしま県民の森」 ○受講者募集 平成31年4月10日(水)~5月15日(水) 養成講座 令和元年6月~令和2年1月(10日間) ○認定書交付式 令和2年3月8日 	農林水産部 森林保全課 TEL:024(521)7441 FAX:024(521)7947	https://www.pref.fukushima.lg.j p/sec/36055d/kenminsanka.htm l

	平成29年3月27日に策定された「ふくしま建設業振興プラン」の基本目標の1つである【建設業の担い手の育成・確保】の一環として、発注工事における小学生を対象にした現場見学会を実施します。また、「親子の建設現場見学会」として、小学生とその保護者同伴の見学会も併せて実施します。これら取組を実施し、建設業への理解を浸透・普及させると共に、完成へのプロセスや建設現場のスケール感、やりがい等を体感させることにより、建設業に対する興味、入職意欲の向上を目指します。	•			•	【小学生を対象とした現場見学会】 ○県北地域(7月中旬) ○県中地域、県南地域、会津地域、南会 津地域、喜多方地域、相双地域、いわき 地域(9月~11月で調整中) 【親子の現場見学会】 ○時期場所未定	土木部 建設産業室 TEL:024(521)7452 FAX:024(521)7949	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025c/
「川の条門人」前及	「川の案内人」とは、河川や水環境等に関する知識と経験を有し、小中学校の総合学習や河川活動等においてボランティアで指導する方々で、平成17年度から本格的に活動しています。 申込手続きについては、右記ホームページから最寄りの建設事務所へ申し込み、それに対して建設事務所が案内人を紹介し、活動を行います。	•	•	•	•	○場所: 県内各地の河川等 ○時期: 通年(申請による)	土木部 河川計画課 TEL:024(521)7482 FAX:024(521)7716	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045a/annainin00.html
豪雨から子供の命を守る出前講座事業	総合学習の時間等を活用した出前講座を行うことによって、児童・生徒が、河川での安全な遊び 方や、水害や土砂災害の危険性等について学習し、自らの命を守るための知識を身につけます。 土砂災害の出前講座では、土砂災害の模型を使った体験型の講義を行っています。 申込み手続きについては、右記河川計画課へ申し込み、県内各県設事務所と日程等を調整し、 県の担当職員が学校等へ出向き、講義を行います。	•	•	•	•	○場所:学校等(申請による) ○時期:通年(申請による)	土木部 河川計画課 TEL:024(521)7482 FAX:024(521)7716	http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41045a/inotipro.html
	尾瀬の環境について考えたり、フィールド活動や意見交換会等を実施することにより、環境問題への認識を高め、次世代を担う子どもたちの環境に対する見方や考え方を育成するとともに、3県の児童・生徒の交流や触れ合いを図ります。	•	•			○実施場所:尾瀬ヶ原周辺○実施日:令和元年7月30日(火)~8月2日(金)	教育庁 義務教育課 TEL:024(521)8749 FAX:024(521)7968	http://www.pref.fukushima.lg.jp/s
県立学校における森林環境学習推進事業 【平成28~令和2年度】	県立学校が行う森林の環境に関する学習、森林の管理に関する学習、森林資源の利用に関する学習、地域における森林の役割に関する学習及び森林に関わる職業に関する学習に対する活動経費を支援します。(県立学校10校で実施予定)		•	•		岩瀬農業、修明(鮫川校)、川口、	教育庁 高校教育課 TEL:024(521)7773 FAX:024(521)7973	